

戦後 80 年記念事業  
「平和を語り継ぐつどい」を開催します



2026 年 3 月 4 日

郡山市総務部

総務法務課

課長 佐藤 嘉洋

ターゲット 16.1 TEL: 924-2038

SDGs ターゲット 16.1 「あらゆる場所において、全ての形態の暴力及び暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。」

戦後 80 年記念事業として、長崎市交流証言者による被爆体験の講話や「はやまっ子」による郡山空襲等の語りを行うイベントを開催します。

また、昨年 8 月に被爆地長崎市へ派遣した中学生が撮影した写真とメッセージによる写真パネル展を併せて開催します。

1 戦後 80 年記念事業「平和を語り継ぐつどい」

- (1) 日 時 3 月 14 日(土) 午後 2 時 ~ 午後 4 時
- (2) 会 場 郡山市立美術館 多目的スタジオ(郡山市安原町字大谷地 130-2)
- (3) 内 容 ① 長崎市被爆体験講話  
演題 「被爆者・村上八重子さんの被爆体験と、体験を受け継ぐ私の活動」  
講師 福島 富子氏(長崎市交流証言者)  
② はやまっ子による空襲についての語り
- (4) その他 入場無料で事前の申込み等は不要です。どなたでも入場できます。

2 写真パネル展

- (1) 期 間 3 月 4 日(水) ~ 3 月 22 日(日)  
午前 9 時 30 分 ~ 午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)
- (2) 会 場 郡山市立美術館ギャラリー
- (3) 内 容 ① 中学生が長崎市での研修をとおして撮影した写真とメッセージを展示  
② 長崎市での研修風景を撮影した写真の展示  
③ 原爆に関する資料の展示

<郡山市中學生長崎派遣事業>

- 【派遣期間】 令和 7 年 8 月 7 日(木) ~ 10 日(日)
- 【派遣団員】 中学 2 年生 28 名
- 【主な研修内容】 永井隆記念館(如己堂)、山王神社及び長崎原爆資料館見学、青少年ピースフォーラム(平和学習)への参加、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典参列

## ●長崎市被爆体験講話

長崎市交流証言者(※)が、被爆者・村上 八重子さんから直接受け継いだ被爆体験をお話しします。

※被爆者から直接聞き取った被爆体験や平和への想いを、被爆者本人に代わって次世代へ語り継ぐ活動を行っています。

### 講師プロフィール



福島 富子 さん

福島さんは、1945年8月9日、長崎市にて、爆心地から2.5km離れた自宅で被爆しました（当時生後7か月）。被爆当時の記憶はありませんが、2024年4月より、被爆者である村上 八重子さんの被爆体験を受け継ぐ交流証言者として、講話活動を行っています。

## ●「はやまっ子」による空襲についての語り

「はやまっ子」が郡山空襲や平和への想いについてお話しします。

### はやまっ子プロフィール



中央公民館が主催し、郡山市内の小中学生を対象に、地域の伝統文化の学習や民話の語りなどの活動を行っています。